

審 議 記 録

審議会等の名称	令和6年度第1回富士市水道事業及び公共下水道事業経営審議会
庶務を担当する部課等	上下水道部 上下水道経営課 担当 林 内線番号（ 5403 ）
会議の開催の日時	意見募集期間 令和6年8月27日（火）～令和6年9月4日（水） 回答書送付日 令和6年9月20日（金）
会議の開催の場所	台風10号の接近に伴う交通影響や職員配備を鑑み、書面開催とした。
出席者（職・氏名）	会長 小滝勝昭、副会長 東恵子、遠藤誠作、和泉清明、入野一人、鈴木俊光、服部鷹彦、渡邊啓視、吉村てるゑ、中川教子、濱田江理、伊藤恵理、大村教人、小糸直子、渡邊正弘
議題	I 第一次富士市水道事業経営戦略プラン改定について II 第一次富士市公共下水道事業経営戦略プラン改定について
配布資料（件目）	【配布資料】 ・第一次富士市水道事業 経営戦略プラン 改定版 ・第一次経営戦略プランにおける計画値と実績値比較（3条） ・第一次経営戦略プランにおける計画値と実績値比較（4条） ・第一次経営戦略プランにおける計画値と実績値の比較 ・第一次富士市公共下水道経営戦略プラン改定版（概要版） ・第一次富士市公共下水道経営戦略プラン改定版 ・令和7年度以降公共下水道整備計画箇所図 ・資料6 第一次富士市公共下水道経営戦略プラン改定版 正誤表 ・第一次富士市水道事業経営戦略プラン改定の説明文 ・第一次富士市公共下水道事業経営戦略プラン改定の説明文
審議の状況	第一次富士市水道事業経営戦略プラン改定及び第一次富士市公共下水道事業経営戦略プラン改定について意見を募った。
審議の結果	配布資料について、下記の通り、委員から意見・要望をいただき、上下水道部の担当部署にて書面で回答をした。 水道事業に関しては、水道料金改定時期を延期したことによる決算の差異や今後のDX、GX等の推進による水道料金への影響について質疑があった。また、簡易水道統合を推進するにあたり、老朽管の更新や市との災害協定について質疑があった。また、AI技術を活用し、業務のデータ化や新技術の導入について全国モデルを調査、検証しながら推進してほしいと意見があった。 公共下水道事業に関しては、下水道事業費用の半分を下水道使用料で運営していることについて、今後の運営費用について質疑があった。また、汚泥処理長期計画の達成状況や汚水処理施設共同整備事業の検討について質疑があった。さらに、人材の育成・組織体制の強化におけるトレーニング体制や成果指標等について質疑があった。 両事業に関しては、ウォーターPPP導入についてのデメリットを検証してほしいと意見があった。また、災害時の危機管理対策について広報手法の検討と情報発信を強化し、市民への周知方法に力を入れてほしいと意見があった。
備考	